

競技注意事項

競技会の進行

1. 本大会は2025年度(公財)日本陸上競技連盟規則に準ずる。
2. トラック種目の組み合わせ、レーン順およびフィールド種目の試技順は、主催者において定める。
3. フィールド競技の試技順は、プログラム記載通りとする。

競技への参加

4. 各学校の陸上部顧問又は所属校の教諭による引率のない場合、出場を認めない。
5. 競技者の招集は以下のとおり行う。招集所はゴール地点後方のゲートを出て、右手前方付近に設置する。

	開始時間	終了時間	リレー種目のオーダー提出
トラック	30分前	20分前	60分前
フィールド	40分前	30分前	

・代理人による手続きは認めない。種目をかねて出場する者はその旨を競技者係および審判員に申し出て競技の進行に妨げがないようにする。リレー種目では、オーダー用紙を招集完了時刻の60分前までに招集所の競技者係まで提出する。提出後のオーダー変更は原則として認められないので注意すること。

・リレーのオーダーは、出場するメンバーのうち少なくとも2名は、リレーに申し込んだ競技者でなければならない。

・招集時間に遅れた場合、出場の意思がないものとみなし、棄権として扱う。競技には参加できない。

6. アスリートビブスはユニフォームの胸・背部に確実につける。ただし跳躍競技の場合はどちらか一方で良い。アスリートビブスの番号は、太い字で書く。**※大きさについては競技規則修正を確認すること。**

*トラック種目(リレー種目は第4走者)では、レーンナンバーを右腰部につけ使用する。レーンナンバーは各自準備する。

※写真判定で判定しやすいように太字で書くこと。決勝に進んだ場合に備え、各自番号の記入のない白布を用意すること。

*4×400mRでは、第2走者と第3走者もレーンナンバーを右腰につけ使用する。

トラック種目

7. 800m競走においては、初めの第一曲走路はレーンを用いる。
8. 4×400mRは第二走者の第一曲走路まではレーンを用いる。第三走者からは前走者が第3コーナー(200mのスタート地点)を通過した順序で、内側より並び待機する。その後この順序を変えてはならない。違反した場合は失格とする。
9. スタートについて競技規則162条5(a)(b)(c)を行った時、イエローカードを示し、警告を与える。ただし、(c)のいわゆる「ピクつき動作」を行った場合、最初は注意に留めるが、繰り返し行う場合はイエローカードを示し、警告を与える。累積2枚のイエローカードを受けた競技者は当該競技を失格とするが、それ以後の種目の出場を妨げない。
10. 3000m以上はレーンナンバーとアスリートビブスを用意すること。
11. 800m以上の種目において、招集の際に靴底の厚さの確認を行います。レースに使用するシューズを持参の上、招集所に集まること。**※公認シューズについてはHPを参照すること。**
12. リレー種目では、同一のユニフォームを原則とするが、デザイン、配色が同一であれば選手により形状の組み合わせが異なってもよい。

フィールド種目

13. 競技用具は競技場備えつけの物を使用する。但し、持参した用具で使用を希望する場合は本部にて検定を受け、使用の許可を得ること。またその場合、他の競技者にも使用させねばならない。
14. 走高跳のバーの上げ方は以下のようにする。

男子	1.40(練習)	1.45	1.50	1.55	1.60	1.65	1.70	1.75	1.80	1.85	1.88	1.91	1.94	1.97	2.00
女子	1.15(練習)	1.20	1.25	1.30	1.35	1.40	1.45	1.50	1.55	1.59	1.62	1.65			

競技開始の高さについては、天候・練習状況などにより、審判長の判断で変更する場合がある。表に記載されていない高さについては審判長の指示に従う。

15. 三段跳びの踏切は、男子 11m・女子 9m とする。
16. 投擲種目については、ペグを用いて最高記録のみの測定とし、一投一測定は実施しない。

抽選・決定レース

17. 本大会では、トラック種目において同タイムの場合、原則抽選において次のラウンド進出者を決定する。但し、同組において同タイムの場合、着差を優先する。
18. トラック種目の決勝レースにおいて同タイムの場合は、順位決定レースを実施することがある。但し、同組において同タイムの場合、着差を優先する。

ウォーミングアップエリアについて

19. 本競技場はウォーミングアップのスペースがないため、競技に支障のない範囲で第2コーナーから第3コーナーまでの5レーンから8レーンまでをウォーミングアップエリアとして開放する。**事故など起こらないように周囲に十分気をつけてアップを行うこと。また、場内指令の指示には必ず従うこと。**

入賞および都大会への申し込み

20. 各種目上位8名(8チーム)には、賞状を授与し、都大会への出場権が与えられる。
21. 都大会の申し込みは、大会2日目の競技終了後より競技場内スタンド下の大会本部で行う。なお、大会2日目の競技終了後に大会本部前(予定)にて都大会の入場抽選をおこないます。希望する学校は代表1名が参加してください。なお、8位までの入賞者(チーム)で都大会に参加しない学校は、その旨を本部まで必ず連絡すること。直接種目の標準記録は下の表参照。
この日に受付をしなかった学校は、都大会への出場権利を放棄するものとみなす。

その他

22. 競技中に事故が発生した場合、その学校の責任において処理を行って下さい。
23. 陸上競技場以外の施設は利用できません。他の施設には立ち入らないこと。特に競技場出入口前の洋弓場付近の芝生には絶対に立ち入らないこと。陣地を設営も不可とする。
24. ゴミは必ず各学校で責任をもって持ち帰ること。ペットボトル・缶のリサイクルボックスに一般のゴミを捨てた場合は、今後大会の参加を認めないこととする。
25. 感染予防対策を徹底し、指示に従って競技に参加すること。
26. 撮影の際には必ずADカードを首から下げ見えるように身に付けてください。
27. 応援は必ずスタンドから行うこと。グラウンドレベルでの応援は禁止とする。
28. 忘れ物は大会最終日にすべて処分します。

新入都大会直接種目参加標準記録

男子		女子	
110mH	17"60 以内の記録を有する者。 ※110mJH の記録は認めない。	100mH	17"60 以内の記録を有する者。但し 100mYH の記録は認めない。
400mH	1'00"00 以内の記録を有する者。	400mH	1'15"00 以内の記録を有する者。
3000mSC	10'30"00 以内の記録を有する者。	5000mW	参加標準記録を定めないが、スタート後 38 分で次の周回に入れない。
5000mW	参加標準記録を定めないが、スタート後 33 分で次の周回に入れない。	4×400mR	4'25"00 以内の記録を有するチーム。(3年生を含んだ記録は認めない)
棒高跳	公認記録を有する者。	三段跳	10m00 に到達している者。
ハンマー投	標準記録を定めない。	棒高跳	公認記録を有する者。
		ハンマー投	標準記録を定めない。

